



キラリふじみ・リーディング

“戯曲を読む”ことを通じて、舞台芸術の奥深い世界へ足を踏み入れてみませんか？ 進行・演出を務めるのは、当館アソシエイト・アーティストである永井愛と田上豊の2人です。演技経験のある方もない方も、奮ってご参加ください。

『兄帰る』

演出 永井愛

当館で二兎社が9月に上演する、永井愛作・演出の『兄帰る』。これを永井自身が指導、演出にあたり上演します。

日時 稽古、リーディング公演…5月予定

『胸騒ぎの放課後』

演出 田上豊

田上豊が当館で初めて取り組むリーディングでは、少年時代を回想する独自の作風で人気を集めた劇作家金杉忠男の代表作『胸騒ぎの放課後』を取り上げます。

日時 稽古、リーディング公演…2014.1月予定

*出演者募集と公演の詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせします。



キラリふじみのアトリエ

みんなで話す・考える。

地域文化と舞台芸術、人と人の出会いの場がここにある。

「キラリふじみのアトリエ」では、アーティストや専門家、地域で活動する市民をスピーカーとして招いて、舞台芸術や地域における様々なテーマについて、今、キラリふじみでしか語ることでできないレクチャーやフォーラム、またワークショップを展開します。

1時間半～2時間程の「アトリエ」のなかでは、疑問や興味がわいてくれば、その場で質問したり、スピーカーや他の参加者とともにディスカッションすることができます。「アトリエ」に集まった全員が一緒になって、テーマについて考えを深めていき、各回の終わりには必ず新たな発見や多くの出会いが生まれるはずで。どうぞ奮ってご参加ください。

今シーズンのアトリエの予定

◎レクチャー「レパトリーを語る」—— 4～5回

スピーカー 多田淳之介(当館芸術監督) 松井憲太郎(当館館長)

永井愛 白神ももこ 田上豊(以上、アソシエイト・アーティスト)ほか(予定)

◎ワークショップ「風土と食文化」—— 3～4回

講師 市内および近隣の農業者

◎フォーラム「地域の公立文化施設のネットワーク」

スピーカー 東武東上線沿線の公立文化施設の事業担当者など(予定)

会場 アトリエ 定員 20名(申込順)

料金 300円(ワンドリンク付)

申込方法 直接来館または電話、オンライン申込にて。

※詳しくはホームページをご参照ください。



キラリふじみ・ワークショップ
夏休み子ども劇場
えんげきをつくらう

企画・進行 特定非営利活動法人 演劇百貨店

夏休みの7日間が

忘れられない思い出になる。

新しい友達と出会ったり、みんなが楽しくなることがキラリふじみでたくさん待っている。

小学3年～6年生を対象にした演劇ワークショップ。表現する楽しみやコミュニケーションの大切さなど、子どもたちは楽しみながら多くのことを学んでいきます。最終日にはミニ発表会を予定しています。

日程 7/29[月]—8/4[日]

7/29[月]—30[火] 午後1:00～午後4:30

7/31[水]—8/1[木] 午前10:30～午後3:00

8/2[金]—4[日] 午前10:30～午後4:30

対象 小学3年生～6年生

参加費 2,000円

定員 20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加条件 全日程必ず参加できること

申込方法 専用の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFAXにて。

申込開始 5月中旬予定

申込締切 7/8[月]必着

こどもステーション☆キラリ

企画・進行 多田淳之介芸術監督

今日は芸術監督と一緒に遊びたいからキラリふじみに行こうかな。みんなの中に生まれる毎月のお楽しみデイ。芸術監督と遊んで、たくさんのお見せしよう。

多田芸術監督がこどもたちといっしょに「遊び場」を創ります。ワークショップのような特別な時でなくても、キラリふじみに気軽に集まり、「遊ぶこと」を通じて、こどもたちの中から生まれたアイデアを形にしていく場です。

日程 5/18[土]、6/22[土]午前10:00～午後12:00

※6月以降は月1回を目安に活動を行います。

対象 小学生

持ち物 動きやすい服装、飲み物、タオル

参加費 無料 集合場所 市民ラウンジ

申込方法 直接来館または電話、オンライン申込にて。(当日まで受付可)

※詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。

キラリふじみ・ワークショップ

中・高校生のワークショップ(仮)

企画・進行 特定非営利活動法人 演劇百貨店

人と出会う可能性は、自分が思っているより少ないものだから、演劇づくりを通してたくさんの人たちと出会ってみよう。

出会って、知って、感じてみることに。

未来の可能性へと繋がる扉が今、ひらく。

春休みに行く、中高校生を対象とした演劇ワークショップ。小学校を卒業しても、キラリふじみでもういちど演劇をやりたい人、いつもと違うことをしてみたい人、お待ちしております。

日程 2014. 3月下旬(予定)

対象 春から中学生になる人～春まで高校生の人

※詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。



キラリふじみ・ワークショップ アウトリーチプログラム

キラリふじみでは開館以来、市内の小中学校や高校にむけて、演劇やダンスのワークショップをアウトリーチプログラムとして行っています。

今シーズンも、芸術監督やアソシエイト・アーティストが市内の学校へ出かけてワークショップを行います。

また当館の初代芸術監督で、劇団青年団主宰、劇作家・演出家の平田オリザが、小学校を訪問して行う演劇ワークショップも予定しています。

ワークショップの予定

- 多田淳之介芸術監督による中学校、高校での演劇ワークショップ
- アソシエイト・アーティスト田上豊、白神ももこらによる市内小中学校での演劇とダンスのワークショップ
- 平田オリザの小学校での演劇ワークショップ



シンポジウム

地域の公共劇場の 役割と可能性(仮)

「地域の公共劇場の役割と可能性」を考えるシンポジウムを、市民劇『ふじみものがたり(仮)』の発表会(4頁参照)にあわせて開催します。

出席するパネリストは、日本の各地で優れた舞台芸術の創造・普及活動を展開する劇場の芸術監督です。

ディスカッションでは、それぞれの劇場のプログラムと運営の実例を紹介し合いながら、市民の生活に深く結びついた劇場の活動とはどのようなものなのか、またその可能性を押し広げる方策を探っていきます。

日時 2014. 3/9 [日]

市民劇『ふじみものがたり(仮)』発表会終了後

場所 マルチホール

パネリスト

宮城聡(SPAC-静岡県舞台芸術センター芸術総監督)

中島諒人(演出家/鳥の劇場芸術監督)

平田オリザ(こまばアゴラ劇場芸術監督)

多田淳之介(当館芸術監督)

松井憲太郎(司会・当館館長)